

平成 30 年度

常盤公園事業報告書

緑とコミュニティーグループ

- 1 様式1(年度利用料金収入実績)
- 2 様式2(年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率(月別))
- 3 様式3(年度公園利用状況)
- 4 様式4(業務の第三者委託実績)
- 5 様式5(年度修繕実績)
- 6 様式6(年度増減備品一覧)
- 7 様式7(苦情対応報告、事故対応報告)
- 8 様式8(市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進結果)
- 9 様式9(収支報告書(指定管理料のみ))
- 10 様式 10(運営目標・実績報告)
- 11 様式 11(自主事業実施報告)
- 12 様式 12(利用者アンケート結果)
- 13 様式 13(研修実施報告)

平成30年度利用料金収入実績

公園施設名:常盤公園 運動広場

月別	施設使用料	キャンセル料金	小計	その他施設 (シャワー)	利用料金合計
4月	114,400	2,600	117,000	—	117,000
5月	110,500	7,800	118,300	—	118,300
6月	101,400	7,800	109,200	—	109,200
7月	146,900	0	146,900	—	146,900
8月	178,100	7,800	185,900	—	185,900
9月	111,800	0	111,800	—	111,800
10月	79,300	0	79,300	—	79,300
11月	83,200	2,600	85,800	—	85,800
12月	113,100	2,600	115,700	—	115,700
1月	94,900	0	94,900	—	94,900
2月	84,500	0	84,500	—	84,500
3月	100,100	0	100,100	—	100,100
計	1,318,200	31,200	1,349,400	—	1,349,400

公園施設名:常盤公園 庭球場

月	施設使用料	キャンセル料金	小計	その他施設 (シャワー等)	利用料金合計
4月	410,300	6,600	416,900	4,150	421,050
5月	434,500	2,200	436,700	2,400	439,100
6月	408,100	2,200	410,300	5,400	415,700
7月	416,900	4,400	421,300	5,100	426,400
8月	359,700	4,400	364,100	4,400	368,500
9月	299,200	2,200	301,400	5,000	306,400
10月	418,000	0	418,000	2,700	420,700
11月	401,500	2,200	403,700	1,350	405,050
12月	353,100	6,600	359,700	2,100	361,800
1月	404,800	2,200	407,000	1,050	408,050
2月	344,300	2,200	346,500	600	347,100
3月	392,700	4,400	397,100	1,700	398,800
計	4,643,100	39,600	4,682,700	35,950	4,718,650

利用料金収入計 6,068,050

(事業報告書様式2)

平成30年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率

公園施設名:常盤公園 運動広場

月別	利用回数	稼働率
4月	49	46%
5月	51	44%
6月	52	41%
7月	70	53%
8月	74	63%
9月	59	62%
10月	42	40%
11月	42	38%
12月	52	52%
1月	43	43%
2月	41	42%
3月	43	74%
計	618	49%

公園施設名:常盤公園 庭球場

月別	利用回数	稼働率
4月	189	87%
5月	203	85%
6月	187	77%
7月	193	73%
8月	166	69%
9月	138	83%
10月	191	88%
11月	186	87%
12月	168	86%
1月	188	90%
2月	158	84%
3月	181	86%
計	2,148	82%

平成30年度公園利用状況

施設:常盤公園

月別	公園全体の利用人数			備考
	有料施設含む	(有料施設内訳)		
		運動広場	庭球場	
4月	7,083	1,486	929	
5月	6,678	1,414	994	
6月	6,476	1,620	908	
7月	6,653	2,019	900	
8月	7,628	2,225	703	
9月	6,524	1,846	678	
10月	6,515	1,382	953	
11月	6,779	1,658	911	
12月	6,254	1,611	793	
1月	6,309	1,571	888	
2月	6,034	1,354	727	
3月	7,162	1,765	847	
年間合計	80,095	19,951	10,231	

施設:常盤公園 運動広場

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	受付時に確認	49	0	49
5月		51	0	51
6月		52	0	52
7月		70	0	70
8月		74	0	74
9月		59	0	59
10月		42	0	42
11月		42	0	42
12月		52	0	52
1月		43	0	43
2月		41	0	41
3月		43	0	43
年間合計			618	0

施設:常盤公園 庭球場

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	受付時に確認	189	0	189
5月		203	0	203
6月		187	0	187
7月		193	0	193
8月		166	0	166
9月		138	0	138
10月		191	0	191
11月		186	0	186
12月		168	0	168
1月		188	0	188
2月		158	0	158
3月		181	0	181
年間合計			2,148	0

業務の第三者委託実績

施設:常盤公園

業務	内容	再委託先及び金額	年回数	実施年月日	評価	対応状況
受付	・ 有料施設の受付業務 ・ 利用者対応業務	横浜SSJ	通年	4月1日～ 3月31日	B	
		¥ 3,542,400				
植栽管理	・ 高木剪定等植栽管理	藤 造園建設(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	
		¥ 800,000				
植栽管理	・ 高木剪定等植栽管理	(株)緑とコミュニティー	通年	4月1日～ 3月31日	B	
		¥ 200,000				
植栽管理	・ 高木剪定等植栽管理	植友造園	1回	6月1日～ 6月30日	B	
		¥ 36,720				
夜間警備	・ 夜間の緊急時対応 (職員常駐時間外)	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	
		¥ 19,440				
管理棟 機械警備	・ 機械警備作動時 対応他	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	
		¥ 129,600				
AED設置	・ AED設置及び消耗品交 換	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	
		¥ 73,224				

※評価について：S(極めて優秀)、A(優秀)、B(普通)、C(不良)

平成30年度修繕実績

施設:常盤公園

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または 直営かの記載	対応状況
H30.5.24	サッカーコナーフラッグ	¥ 51,322	(株)金港スポーツ	コナーフラッグの交換(破棄・入替)
H30.5.24	テニスコートブラシ	¥ 22,394	(株)金港スポーツ	コートブラシの交換(破棄・入替)
H30.9.19	クヌギ倒木	¥ 199,800	井上植木	倒木処理
H30.9.19	電線	¥ 125,821	東京電力パワーグリッド(株)	倒木被害電線復旧
H30.9.19	電柱	¥ 546,972	NTT	倒木被害電柱復旧
H30.10.10	刈払機	¥ 11,525	美浜建機(株)	エンジン不調の点検整備
H30.10.29	縦格子柵	¥ 270,540	畑中工業	倒木被害縦格子柵復旧
H30.11.6	チェーンソー	¥ 29,514	美浜建機(株)	エンジン不調の点検整備
H30.11.19	ブロワ	¥ 52,844	美浜建機(株)	エンジン不調の点検整備
H30.12.3	刈払機	¥ 21,844	美浜建機(株)	エンジン不調の点検整備
H30.12.20	テニスネット	¥ 9,557	豊貿易(株)	テニスネット部品購入
H31.1.21	ブロワ	¥ 18,131	美浜建機(株)	エンジン不調の点検整備
H31.2.2	トイレ	¥ 32,368	(株)トップランドコーポレーション	フラッシュバルブ交換
H31.2.26	ベンチ、ロープ柵	¥ 44,820	笠原産業(株)	ベンチ材等材木購入
H31.3.6	運動広場	¥ 114,048	トコ産業(株)	スクリーニングスタブ購入
H31.3.16	その他	¥ 400,000	(株)緑とコミュニティー	緊急対応及び修繕箇所点検費

※調査費や打ち合わせなどにかかった費用及び、労務費は含まれていません

平成30年度増減備品一覧

施設:常盤公園

品名	形状・その他	単価(円)	購入		破棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		

※今年度なし

苦情対応報告

施設:常盤公園

	年月日	内容及び苦情者		対応結果
1	H30.4.4	公園の木の落葉が風で飛んでくる	近隣居住者	当該個所の落葉清掃を行った
2	H30.5.11	パソコンで運動広場の予約が取れない	公園利用者	公園では原因がわからないので、予約システムサービスセンターに電話してもらった
3	H31.1.27	自由広場でサッカーの練習をしてもよいか	少年サッカーチーム	自由広場をサッカーチームが占有して使用する事はできないと答えた
4	H31.1.31	巡視ルート及び、過去の不審者事例を教えてほしい	横浜市	巡視ルート図及び、過去5年間の警察関係事例を提出した
5	H31.3.12	子どもが危険な目にあわないように、トイレを明るくしてほしい	公園利用者	トイレの蛍光灯を交換し、トイレ周辺の樹木を刈り込んで、明るくした

事故対応

施設:常盤公園

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	H30.7.18	夜間に木製掲示板が壊されていた	警察立ち会いの後、修繕にて対応
2	H30.9.19	早朝に高木が倒木して、電柱及び縦格子柵を損壊した	クヌギの伐採をして、通行止めを解消した。後に電柱及び縦格子柵を復旧した
3	H30.11.17	運動広場利用者がプレイ中に腕を怪我した	利用者で救急車を呼んだ

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

施設:常盤公園

- ① 自主事業を含めた提案事業の方向性と狙い
公平・公正に利用者の声を把握して管理運営に反映するとともに、誰もが安心して安全、快適に利用できる環境づくりとプログラムの提供による利用サービスの向上により本公園の利用価値、満足度を高めることが重要であると考えます。
そのため①公園利用者のニーズ把握②利用者の安全指導③利用者の利便性向上の取り組みを柱として提案事業を行いました。
- ② 市民サービス向上取り組みの考え方
基本的には上記の三つの取り組みを中心として、いつだれが来ても満足のかい公園とすることが利用者サービスの原点であるとの認識のもと市民サービス向上の取り組みを継続しました。
- ③ 利用促進の取り組み、利用者支援等の取り組みについて
②の考えのもと、多様なプログラム提供による利用促進をはかるため手作りお茶教室やハーブガーデン教室、落葉のプールなどの公園資源を利用したプログラムや、自然との触れ合いを楽しむための自然観察会や夏休み昆虫観察会などのプログラム、少子高齢化や世代間交流に対応したプログラムの提供として鯉のぼりの展示や七夕祭りなどを行いました。
また、利用者支援の取り組みとして、年末年始のトイレ開放やインフォメーションセンターとして情報を充実させレスハウスでの写真展を行い、また災害時に対応したベンダー機能搭載の自動販売機の設置を行いました。
- ④ 指定管理者が課題に感じている公園運営改善策
外周道路と園路が近隣の常盤台小学校の通学路として利用されています。
また、職員が不在となる早朝や夜間は人通りが少なく、安全面や防犯面に特に留意する必要があります。
樹木の管理にあたっては見通しに配慮するなどの対応のほか、情報発信や地域、関係機関等の連携を重視しました。
斜面地には成熟した樹林が形成されていますが、その一方でクスノキ等常緑樹の大木化による強風時の枝折れ、周辺住宅地や排水施設への落ち葉の飛散、園路の劣化が引き起こす不具合などの問題が生じています。
そのため維持管理の中でも清掃管理や日常点検に重点を置いた管理を行い、相当の効果を上げています。
しかし、70年以上経過した公園で園路等公園施設全般に渡って老朽化が進んでいるため、市の公園施設改修計画等と整合・調整を図りながら、これまでの管理で蓄積した重点管理箇所についての巡視・点検等安全管理を徹底し、公園の安全確保に努めました。
- ⑤ 広報やパブリシティ取り組みの考え方
地域住民への波及効果が高い区広報の活用と公園HPの2つを中心に置き、園内掲示板と合わせて広報活動に利用します。
また、周辺自治会に協力してもらい自治会内掲示板などにも掲載を依頼します。
また、生きた情報を発信するためにブログなどの媒体も活用し、日々の公園の季節の移り変わりや環境教育につながる情報の発信を行いました。
- ⑥ 利用者ニーズ把握の取り組みの考え方
様々なニーズを収集・把握するとともに、それらを「集めつばなし」にせず、直ちに検討して「実現できる・できない」を判断し、より早く結果を知らせることと考えます。
そこで、巡視や点検など日常業務の中で「顔の見える管理」を心掛け来園者とのコミュニケーションを通して直接的な要望やニーズを把握しました。
またアンケートや意見箱、ホームページなどを活用し様々な手段を用いてニーズの収集と把握に努めました。
同時に地域住民などで構成される「オアシスの会」を活用し、地域ニーズと潜在的な利用者ニーズの把握をおこないます。
また、横浜市の公園利用動向、ニーズに関わる既往調査などを参考としつつ、書籍・雑誌・新聞・研究調査・インターネット等を通じて社会的なニーズ把握に努めました。

収支報告書

施設:常盤公園

■ 収入

収入項目	予算金額	実施金額
① 指定管理料	21,244,916	21,244,916
② 利用料金収入	6,382,000	6,068,050
③ 自主事業収入	96,000	473
④ 便益施設収入	486,000	1,230,996
合計	28,208,916	28,544,435

■ 支出

支出項目	予算金額	実施金額
① 人件費	15,120,000	17,478,261
② 物件費	1,620,000	3,317,440
③ 委託費	4,536,864	4,801,384
④ 修繕費	918,000	2,034,705
⑤ その他事務経費	888,000	1,122,154
⑥ 自主事業支出	820,000	965,661
⑦ 便益施設支出	73,000	1,440
⑧ 光熱水費	4,128,000	2,967,904
⑨ ①～⑧の支出の内有料施設にかかる経費	605,000	699,000
合計	28,708,864	33,387,949

■ 収支

収入	支出	事業益
28,208,916	28,708,864	-499,948
28,544,435	33,387,949	-4,843,514

運営目標・実績報告

施設:常盤公園

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取り組み(改善計画)
業務運営1 (達成目標 運営業務の実 施方針)	利用者の方が、安 心・安全に利用で きる公園管理・運 営を行なう。	維持管理水準以 上の管理を行う。	・民家隣接地の高木等、 利用者の意見を取り入 れながら水準書以上の 管理を実施。	天候等での作 業不能もあっ たが、概ね目 標達成。	・夏季等の繁忙期 の人員増員等の 対応を行い、作業 効率を向上させ る。
業務運営2 (利用者サービスの 向上 利用者満足度 や利用者数の 増、利用しや すさ向上)	利用者の方に喜 んでいただける自 主事業(イベント)を 展開。	提案事業(自主事 業)を計画的に実 施。	・アンケートにてイベント開催 希望など利用者ニーズの 把握 ・運動広場の一般開放 の実施 ・公園の動植物を活用し た観察会、クラフト教室の 実施。 ・テニス教室を実施	各種事業を実 施。目標達 成。	・公園個別の特徴 を活かしたイベ ントの開催。 ・イベント参加者を 増やすため、ポス ターやイベント内容の 改良・充実。
事故防止、防 犯、防災 (緊急時対応 計画、防犯防 災、災害対応)	事故がおきないよ う、職員研修を徹 底し、未然に防ぐ 体制をとる。 また、防犯・災害 訓練を実施し、も しにも備えた心構 えを整えておく。	事故がおきないよ う努める。	・職員の安全対策とし て、健康状態把握(熱中 症チェックシート等)、刈払 機安全刃利用の使用。 ・災害時の安全対策とし て、災害ベンダー・自販機、 救命勉強会 ・防犯取組として、夜間 パトロールの実施、隔月で 地域との情報共有	事故等の発生 もなく、目標達 成。	・地域との情報共 有、連携の強化。
不法行為、迷 惑行為対策	自転車の乗り入れ がなくなるよう、声 掛け・掲示を継続 して実施していく。 また、犬フン放置に ついては、注意看 板の設置やチラシ 配布等対応してい く。	1日2回の巡視で 声掛けを行い、不 法・迷惑行為をし ないよう、利用者 周知を徹底できる よう努める。	・自転車乗り入れや犬フ ン放置などについて利用 者指導の徹底(ポス ター・掲示、チラシ配布) ・空の広場にて夜間、早 朝のボール遊び抑止のた めカラーコーン設置 ・月ごとのイタスラ取りま とめ及び地域関係団体へ の報告	各種取組を行 い、特に犬フ ンについては前 年度と比較し て、減少が見ら れた。	・今までの取り組 みを継続すると ともに、新規で新た な取り組みを実施 する。
人員育成 研修実施効果 等	研修マニュアルに準 じ、研修を実施し ていく。	毎月1回研修を行 う。	・マニュアルの整備 ・月1回の各種職員研修 の実施 ・刈払機やローラ等特別 教育終了時に、当グル ープ独自の講習終了証を 発行し、職員の安全意 識や知識を高めている ・本部職員のスキルアップ (資格所得) ・緑化フェア等の視察	定例会時に研 修を実施し、ス キルアップを行 い目標達成。	・マニュアルの適宜 内容更新を実施。

運営目標・実績報告

施設:常盤公園

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取り組み(改善計画)
維持管理1 施設の保守管理、 補修計画	施設の不具合等は細かいものも全て把握し、優先順位を付け、管理・修繕を行う。	不具合の早期発見、小破修繕での対応を行い、横浜市に修繕をしてもらう案件をできるだけなくす。	・当グループ独自の不具合報告書にて、細かく施設や設備の不具合を把握し、小破修繕で対応しきれない案件については、打合せ簿にて横浜市へ報告や協議ができる体制を取っている。	優先順位の高いものから、順次修繕を実施。目標達成。	・些細なことでも、横浜市と情報共有を行う。
維持管理2 清掃、園地維持管理	巡回強化項目の継続。要望・苦情が寄せられやすい箇所の把握と、要望・苦情が寄せられる前にこまめな管理を行う。	1日2回365日の園内巡回を実施。 ※維持管理水準以上 民家や道路との隣接地を中心に、維持管理水準以上の管理を行う。	・日替わりで巡回強化項目を設定し、念入な点検を実施 ・年末年始休業中の巡回 ・近隣からの要望を受け、要望に応じた樹木の剪定計画を実施 ・竹林間伐作業の負担を減らすため、筍の時点で除去を実施	前年度に苦情・要望が出た箇所について、優先的に作業を行った。目標達成。	・苦情・要望箇所について引き続き同様手法で管理を行う。 ・休業期間中(年末年始)も含め、園内を巡回をし、園内の異常に目を配る。
経費削減や増収	前年度同様、継続した運営管理を行う。	前年度以上の削減、増収。	・省エネ対策とした緑のカテン設置 ・近隣住民の雇用による交通費節減 ・ゴミ削減のため柵などへ竹の間伐材を使用 ・自動販売機の設置、省エネルギータイプの自動販売機の設置	各種取組を実施。目標達成。	・指定管理者独自管理の枠を飛び越え、指定管理連絡会で協力の上、市内公園の活性化を図る。 ・販売系の自主事業の検討。
本市施策への協力	前年度同様、継続した運営管理を行う。	前年度以上の施策協力。	・緑化フェア関連で受け入れた資材の活用。 ・緑のカテン設置(横浜市温暖化対策) ・高齢者の雇用(横浜市中小企業振興基本条例)	各種取組を実施。目標達成。	・職員は高齢者雇用を主にしているが、急な体調不良等が想定される為、人員を大目に確保しておく。
余剰金の還元	無料のイベントを開催し、気軽に参加できるものを提供する。 前年度同様、継続した運営管理を行う。	前年度以上の還元を行う。	・七夕やハロウィンイベントにてお菓子の配布 ・参加費無料のイベント開催(講師料等は指定管理者の持出) ・自動販売機の収益の一部を「横浜市協働の森基金」へ寄付	各種取組を実施。目標達成。	・還元内容の充実。

	事業名	目的・内容	実施時期	回数	収支状況	実施結果考察
1	こいのぼり飾り付け	季節の行事を通して、公園をより楽しんでもらう。日本の昔ながらの行事を通じて、和の心を体験してもらう。	4月	1	0	近隣の方々に、もう使っていない鯉のぼりを提供していただき、それを飾った。
2	自然観察会	季節の自然を通じて、公園をより楽しんでもらう。生活の中で利用される身近な植物を観察することで、自然に興味を持ってもらう。	4月、11月	1	0	講師の解説と共に、参加者の皆で園内を散策した。野草や樹木を中心に観察した。
3	お茶摘み体験会	お茶を通じて和の心を学んでもらう。公園にある資源(チャノキ)の活用。	5月	1	-1,129	参加者にチャノキの葉を摘んでもらい、それを乾燥させながら揉み、日本茶を作る。最後は皆で完成したお茶を飲む。
4	庭のお手入れ教室	地域のボランティアグループ「ありが隊」の要望に答える形で開催。庭仕事、植え木の手入れについて教えてほしいとの事だったので、公園を利用して行った。	5月	1	-12,676	除草や刈込、剪定のやり方を教える。カマやハサミ、ノコギリの使い方を教え、庭仕事に役立ててもらった。
5	花壇花植え	生活の中で利用される身近な植物を植えることで、自然に興味を持ってもらう。	6月、11月	2	-87,195	ボランティアの参加者と共に、マリゴールド、ニチニチソウなどを植えて、夏の花壇を作った。
6	七夕まつり	季節の行事を通して、公園をより楽しんでもらう。	6月	1	-23,864	竹を2本設置して飾り付けをする。短冊に願い事を書いてもらい、竹に飾る。
7	グリーンカーテンの設置	冷房による電気代の節約と、それに伴い発生するCO2の抑制。	4月	1	0	駐車場詰所の窓辺につる植物を配置して夏場の日よけとし、冷房の電気代及びCO2を抑える。
8	オアシスの会	地域の意見を聞いて、公園をより良くしていく。	7月	1	-2,236	地元自治会、警察、学校、公園を交えての会合。イベント報告、予定、警察の講話他
9	自治会防災訓練への参加	近隣の自治会と合同で、常盤公園の100トン給水タンクを利用して、防災訓練を行った。	10月	1	0	水道局の指導による、災害用水道の使用方法の実習。
10	クリスマスツリーの設置	昔からある伝統行事を身近な公園にて再現し、季節感を演出する。	12月	1	0	受付窓口近くにクリスマスツリーを飾った。

	事業名	目的・内容	実施時期	回数	収支状況	実施結果考察
11	落葉プール設置	小さな子供に身近な自然遊びを体験してもらう。公園から出る落葉を利用して、リサイクルに役立てる。	12月	1	0	遊具広場の脇に落葉プールを設置した。
12	緑地管理ボランティア活動	地域のボランティアグループ「園芸友の会」の要望に答える形で開催。樹木の手入れについてボランティア活動をしたいと事だったので、公園を利用して行った。	3月	1	0	木の剪定の仕方を、実践を通じて教える。
13	近隣小学校卒業式チュールリップ贈呈	近隣の常盤台小学校の6年生に、卒業記念として1人1輪ずつチュールリップを贈呈した。	3月	1	-19,944	卒業式の前日に、チュールリップと包装用資材一式を小学校に届ける。
14	愛犬マナー教室	公園利用者の犬の散歩マナーの向上	3月	1	-20,000	専門のドッグトレーナーを招き、犬の飼い方に悩みのある飼い主を対象に、講習を行う。
15	AED取り扱い教室	近隣住民、公園利用者、スタッフなどを対象にした、いざという時にあわてないためのAED講習会。	3月	1	-33,780	医療関係者専門の救急救命講師を招き、AEDの取り扱い方法についての講習を行う。
16	本部年末パトロール	いつも従事している職員ではなく、本部や他公園責任者から指摘を受けることで、管理・運営に対するさらなる“気付き”を職員全員が意識する。	11月	1	0	本部のパトロールの結果・指摘事項を踏まえ、より良い管理・運営となるよう努める。
18	年末年始トイレ解放	職員不在の年末年始休業期間も利用者ニーズに応えるべく、トイレの開放を行う。	12月、1月	1	0	夜間施錠するトイレに関して、職員が不在になる休業期間12月29日～1月3日までの6日間も、昼間の開放を行った。
18	夏休み昆虫観察会	小学生の夏休みの自由研究の一助。子供達の自然とのふれあい。	8月	1	-3,536	今回残念ながら雨天につき中止
19	合同パトロール	スタッフの日常巡視では気づかない問題点を、利用者の目で発見してもらう。	毎月	12	0	毎月第二水曜日の9時半より開催。公園の日常巡視と一緒に参加してもらう、気付いた事を言ってもらおう。参加者なし。

※ 収支状況は開催(実施)の実費収支のみで、準備や打ち合わせ時の準備費及び労務費は含まれていません。

利用者アンケート結果

施設:常盤公園

	実施日	イベント名	回答者数	備考
1	H30.4.28	春の自然観察会	10名	
2	H30.5.3	お茶摘み体験会	7名	
3	H30.5.12	お庭のお手入れ講習会	20名	
4	H30.11.10	秋の自然観察会	5名	

実施イベント名 春の自然観察会

・ 実施年月日 平成30年04月28日

・ 回答者数 10名

・ 回答者の性別 男性 3名 女性 7名

・ 回答者の年齢 30代 3名 60代 2名 70代 5名

1 ・ 今回のイベントは何を通じて知りましたか？

1 . 公園のポスター 6名

2 . 区の広報 4名

3 . 公園ホームページ 0名

4 . 知人から聞いた 0名

2 ・ 今回のイベントは楽しかったですか？

1 . はい 10名

2 . わからない 0名

3 . つまらなかった 0名

3 ・ 今後はどんなイベントに参加したいですか？

(複数回答あり)

・ 自然観察会 7名

・ 昆虫観察会 1名

・ 花壇植付け教室 1名

・ その他 1名

4 ・ イベントの感想、その他ご意見などありましたらご記入ください

・ ありがとうございます。楽しかったです

・ 楽しいイベントでした

・ いろいろな花の名前を知ることができて良かったです

研修実施報告

施設:常盤公園

	実施日	研修名	内容及び効果
1	H30.4.23	チェーンソーの取り扱い	第4編 関係法令
2	H30.5.28	害虫の防除と対応について	害虫(毛虫、ハチ)などの防除方法と、刺された時の対応方法について
3	H30.6.25	熱中症の予防と対応に関する研修	熱中症の症状と予防方法、発症時の対応方法
4	H30.7.23	公園管理業務について	公園の管理運営に関する一連の流れ
5	H30.8.27	遊具の点検について	遊具の日常点検の要点を学ぶ
6	H30.9.24	地震発生時の対応について	災害対応マニュアルを元に非常時の行動を学ぶ
7	H30.10.22	樹木管理について	低木の刈込時期、高木の剪定方法等
8	H30.11.26	接客・顧客満足について	接客・顧客満足について学ぶ
9	H30.12.25	人権問題について	人権に関する知識の研修
10	H31.1.28	刈込機械の使用について	刈込機械の使用についての研修
11	H31.2.25	応急手当の方法	応急手当とAEDの使用方法を学ぶ
12	H31.3.25	施設の日常点検について	施設の日常点検についての概要説明